



～ 岩盤掘削工法 ～



～必要とされる企業を目指して

■国土交通省 NETIS KK-22005-A

■特許取得 特許第 6963718号

ダルマ落とし工法そこぬき君 EGO工法



株式会社神島組



そこぬき君 挿入前



そこぬき君 破碎完了時

ダブルの楔で底を抜く!!



挿入



打撃



底が抜ける

お問い合わせ先

〒662-0832 兵庫県西宮市甲風園3-9-5
会社名 株式会社 神島組
担当者 代表取締役 神島昭男
TEL (0798) 65-0121 FAX (0798) 64-1838
ホームページ <http://kamishimagumi.co.jp>
E-mailアドレス kamisima@silver.ocn.ne.jp

特徴

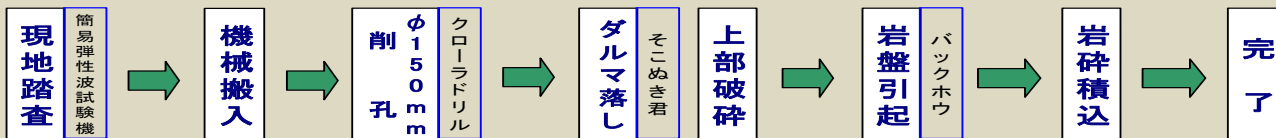
ダルマ落とし工法そこぬき君は、静マル君(クローラドリル)で削孔(Φ150)した孔に挿入し、孔下端部の割岩を効率よく行うために発明した技術です。岩盤の底部を抜くことにより、その上部の岩盤も容易に割岩することを目的とします。従来の岩盤破碎は、岩盤上部から割岩していたが発想の転換を図り、岩盤の底部を抜くというユニークな技術です。

ダルマ落とし工法そこぬき君は、打込ロッドの長さを変えることによって、もっと深い位置も破碎可能である。

(ピッチ及び削孔深等は、岩盤の強度、施工条件を考慮して決定する)

孔下端にセットした特殊割岩装置 そこぬき君を打ち込みロッドを介して打撃して破碎するもので、削孔した孔下端にセットした特殊割岩装置(ダブル楔)をダルマ落としのイメージで打込みロッドを介して打撃して破碎するもので、孔下端を押し広げることにより、上部の岩盤も緩むことで、割岩しやすくなる。打撃用ロッドに取付けたせり出し部材により岩盤を破碎できます。

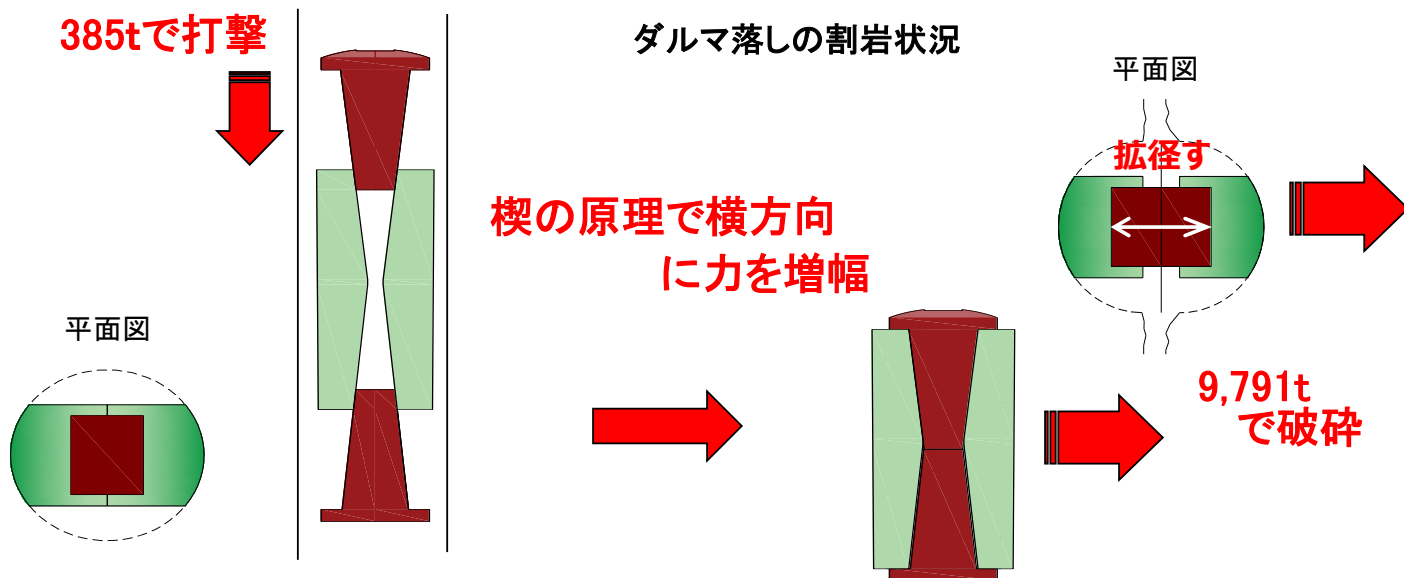
施工手順



騒音・振動測定

騒音・振動測定結果							騒音規制 85 dB 振動規制 75 dB以下					
仕様	クローラドリルによる削孔						破碎時				割岩時	
	標準		静マル君 NETISKK-090021-A 特許番号4161116号		スーパー静マル君 特許番号4505571号		従来型ブレーカ		超低騒音ブレーカ NETIS(TH-090016-A)		そこぬき君 特許番号6963718号	
	騒音	振動	騒音	振動	騒音	振動	騒音	振動	騒音	振動	騒音	振動
距離												
10m	104	30.0	80.0	30.0	77.0	30.0	106.5	79.0	88.9	79.0	80.6	51.9
20m	94.0	29.0	77.0	29.0	72.0	29.0	100.0	74.0	82.0	74.0	75.8	-

ダルマ落とし工法そこぬき君の割岩原理



岩盤の底がぬける状況

